

やんばる在宅医療・介護 連携支援センターとは

医療や介護を必要とする状態の高齢者が住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、市町村と連携して医療・介護をつなぐ活動を行っています。

事業の内容は内側をご覧ください。

在宅医療・介護連携推進事業

在宅療養者の生活の場において医療と介護の連携した対応が求められる4つの場面



日常生活の療養支援

医療・介護関係者の多職種連携により本人・家族の日常の療養生活を支援することで、医療や介護を必要とする状態の方が望む場所で生活ができる。

入退院支援

本人が望む支援を受け、入退院によって生活が途切れることのないよう情報を共有し連携することで、不安なく生活を続ける事ができる。

急変時の対応

在宅や施設に関わらず、医療・介護関係者と本人・家族等が意思統一を図り、急変時においても本人の意思を尊重した対応が適切に行われる。

看取り

人生最終段階における望む場所での看取りを行えるように、医療・介護関係者が本人(意思を示せない場合は家族)と人生最終段階における意思を共有し、それを実現する。

地域の医療・介護に関する資源情報を当センターホームページに掲載しています。
ぜひご活用ください!



<https://yzaitakushien.com/>

- 在宅医療・介護連携資源マップ
- 入退院支援の手引き
- やんばる食形態マップ



公益社団法人 北部地区医師会 やんばる在宅医療・介護 連携支援センター

住所 〒905-0009
名護市宇茂佐の森5-2-7 北部会館4F

TEL/FAX 0980-43-6770

MAIL info@yzaitakushien.com

月曜～金曜(土・日・祝日を除く)、
午前8時30分～午後5時30分



やんばる 在宅医療・介護 連携支援センター

在宅医療・介護連携推進事業
～やんばるの医療と介護をつなぐ事業～

名護市 本部町 今帰仁村
大宜味村 東村 国頭村

上記6市町村から委託を受けて活動しています

公益社団法人 北部地区医師会